

小松明峰高校野球部へ見舞金寄贈

日時 令和4年9月11日（日）

場所 小松弁慶スタジアム

石川県高等学校野球連盟では、今年も東日本大震災被災地支援事業を継続するとともに、今年8月4日に発生した記録的大雨による梯川氾濫などの豪雨災害による対する支援活動を行っています。

9月11日、石川県高野連会長から豪雨被害にあった小松明峰高校に野球道具の一部として使ってほしいと見舞金10万円を寄贈した。

◇被害状況

8月4日、加賀地方を中心に記録的な大雨となり、小松市では、6時間で最大180.0ミリと降水量が観測史上最大を記録。梯川が氾濫した。

小松明峰高校は野球部用具庫に水がひざ下まで達し、ボール、バット、レガース、ヘルメット等の用具が水没した。



9月11日

石川県高野連会長から小松明峰高校へ
小松明峰高校の向孝史監督、矢野敦也部長、東謙成主将、桐生裕三校長、
石川県高野連村戸徹会長（左から）

石川県高等学校野球連盟